

## 漢字を教えるための基本原則

漢字をよく覚えさせたいと思っていらっしゃる、あなたのお子さんは、いま何年生ですか。もう四年生以上におなりでしたら、「体系的に漢字を学ぶ」という方法しかありません。といっても、この方法によれば、相当の効果を上げることができます。この全集の第五巻の を十分に活用してください。

三年生以下でしたら、つぎの原則を実行してください。三歳ごろからでしたら、漢字教育を始める時期は、早ければ早いほど効果があります。

(基本原則)「どんなことばでも、かならず最初から漢字で示すこと」

(注意)「漢字を教えようと思ってはいけない」

木を育てるのと同じです。早く大きくなれといって引っぱってはいけません。こやしをやったら、あとはなにもしないで見ているほうがよいのです。